

かもなっ子通信

令和6年3月1日発行
校長室だより No.75
(バックナンバーは本校のホームページに掲載しています。)

3学期2回目の全校朝会の話



校長の奥村 兆男(おくむら よしお)です。

いつも「かもなっ子通信」をご覧くださり、ありがとうございます。第75号をお届けします。最後までお読みくださいますと幸いです。保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解とご支援をいただいておりますことに深く感謝を申し上げます。また、登下校時の交通事故防止に向けて、適切にご対応いただいておりますことに厚くお礼を申し上げます。

さて、3月4日(月)は、3学期2回目の全校朝会となります。わたしは、校長室からオンラインで教室にいる子どもたちに、次のような話をしようと考えています。

「全校の皆さん、おはようございます。」

教室で静かに話を聞く準備ができていますか。今朝は、3学期2回目、そして、今年度最後のオンライン全校朝会です。

さて、3月に入り、暖かく感じられる日も多くなりました。けがや事故、健康に気をつけて、今年度のまとめを進めてほしいと思います。先週の金曜日には、「6年生を送る会」、土曜日には、ブラスバンド部の「メモリアル コンサート」がありました。校長先生は、胸が熱くなりました。

「1月は行く」、「2月は逃げる」、「3月は去る」とお話をしましたが、3月の卒業式や修了式まで残すところ、1年から5年生までは12日、6年生は今日を含めて8日となりました。今日は、3月4日月曜日です。(ここで、うるう年の話を入れる。)そして、3月14日木曜日は、「第138回卒業式」が行われます。6年生の皆さん、健康に気をつけて、旅立ちの日を迎えてください。

さて、皆さん、「終わり良ければすべてよし」ということわざを知っていますか。物事の最後、終わりがうまくいけば、「OK」という意味です。でも、これは「途中経過はどうでもよく、最後さえ結果を出せばそれでいい」ということにもとれます。学校の授業で例えるなら、45分の授業で、最初はふざけて、最後の5分間だけ真面目にしたら「よくできました」ということに似ています。皆さんは、「これでいい」と思いますか。

わたしは、そのような考え方は好きではありません。どのようなことにも一生懸命に取り組み、何かをつかみ取る。そんな生き方をわたし自身してきたつもりです。そして、ぜひ皆さんにも、結果の前に途中経過を大切にしてほしいと思い、これまでそのスタンスで話をしてきたつもりです。

この間、学習だけではなく、学校生活や学校行事に本当によくがんばってくれました。全力で前向きに努力してくれました。皆さんの授業の様子も毎日、見せてもらいましたが、みんな真面目に一生懸命に取り組んでくれました。もし、「自分はできてなかったな」と反省できるなら、「終わり良ければすべてよし」、卒業式、修了式のゴール目指して、がんばってください。

本当にすばしかったこの1年の皆さんのこれまでの取組と併せて、最後の最後の卒業式、修了式までやり切り、「終わりも良ければすべてよし」とみんなで言えるようにがんばりましょう。よろしく願いいたします。

これで校長先生のお話を終わります。

次号は、「修了式」についてお伝えしてまいります。